

アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[熊谷市立江南中学校] 担当教諭[内田明美]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[3年30名]			
実施期間: 22年 4月 ~ 23年 3月			
交流:無・有 国名[ポーランド] 学校名[T.O.Edukacja] 学年[中3] 担当教諭[Ewa 先生]			
実施教科・時数	教科	単元名	時数
アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	選択英語	英語を使って国際交流	37

■作品について教えてください。

題(テーマ)	私たちのタイムカプセル
絵に込めたメッセージ	21世紀の日本とポーランドの若者から未来の若者へのメッセージ 私たちは、このタイムカプセルに私たち人間の生活を豊かにするもの、この世界をよりよくするものと私たち人間の生活や地球を破壊するものを入れました。何を選択するかは、あなたたちにかかっています。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	4月	1年間の活動について 自己紹介文の作成	選択教科のオリエンテーションで、活動内容を説明したところ、海外の中学生と共同で壁画を描くことに興味関心を持った生徒が多く30名の生徒が集まった。	選択英語
情報収集	5月 ~ 9月	学校紹介文、地域紹介文の作成 ポーランドについて調べる。	英語で書く活動が続いたので、英語が得意でない生徒にとっては大変であったと思うが、AETの助けも借りてがんばっていた。	選択英語
テーマ検討	10月 11月	Ewa先生の提案に賛成し、タイムカプセルに入れるものを話し合う。 構図を話し合って決める。 テレビ会議の準備 11月5日にテレビ会議	未来の若者たちに何を伝えるか、一人一人が自分の考えを持つことができた。そして、それを絵でどう表現するかも一人一人が案を出すことができた。テレビ会議には大変関心が高く、意欲的に準備に取り組んだ。当日もテレビ会議を楽しみ、感動を味わった。	選択英語
制作	12月	下絵描き 色塗り	選択の時間だけでは時間が足りず、放課後の時間も使って制作したが、大変楽しく制作に取り組んでいた。	選択英語
鑑賞	3月	完成した壁画の鑑賞 1年間の活動のまとめ	ポーランドの生徒と交流できたことや完成した壁画が戻ってきて実物を見ることができ喜んでいました。	選択英語

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル	1	5・ <u>4</u> ・3・2・1	テレビ会議で一人一人が話したこと、紹介文をかいたこと、メールのやりとりなどを通して身についたと思う。
情報活用能力(収集・発信)		<u>5</u> ・4・3・2・1	学校紹介、地域紹介、相手からの質問に答えるためなどに情報を収集した。
人間関係をつくる(交流相手・学級内)	2	5・ <u>4</u> ・3・2・1	テレビ会議やメールのやりとりを通して、友達になれたと生徒が感じていた。
協同作業をする力(役割・段取り)	3	<u>5</u> ・4・3・2・1	人数が多かったので、役割分担や段取りをうまくして、制作に取り組むことができた。
異文化の理解	5	5・ <u>4</u> ・3・2・1	テレビ会議で自分たちが知りたいことを質問することができた。
自文化の理解・自分を見つめる	4	5・ <u>4</u> ・3・2・1	相手校に伝える、未来の若者に伝えるため自分たちのことをよく見つめることができた。
表現力		<u>5</u> ・4・3・2・1	テーマを伝えるための表現がうまくできた。
学習を追究する意欲		5・ <u>4</u> ・3・2・1	自分自身で考え、自分の意見を持たなければならない場面がたくさんあった。
作品を鑑賞する力		5・ <u>4</u> ・3・2・1	絵による自分たちの表現と相手校の表現の違いをよく感じ取っていた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
テーマの設定により、子どもたちが今の自分の生活をよく見つめることができた。テレビ会議やメールのやりとりを通して海外に友達ができる喜びを味わうことができた。海外の友達と共同で壁画を完成させた達成感と感動を味わうことができた。	今年度は選択英語の時間を使って取り組み、英語を使ったコミュニケーションを重点の一つにしたが、子どもたちの英語力の未熟さを感じた。自分が伝えたいことを英語で表現する力を身につけさせることが課題である。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
国際理解掲示板で交流の様子を紹介した。 文化祭の展示で交流の様子を紹介した。 三年生を送る会や卒業式に壁画と説明を展示した。 4月の入学式にも展示する予定。	職員からは、よい活動ができたと評価された。 保護者や地域の方の感想を聞く機会は設けなかった。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

中学校で英語を学習して実際に使う機会を設定することが難しいのですが、このプロジェクトは自然な形で英語が必要とされます。たくさんの学校で、たくさんの生徒に体験してもらうことを望みます。